

平成 29 年 1 月 24 日

たれない、変質しない、洗しやすい
金属製スプーンなどの難点を克服
高級はちみつ専用スプーン開発



木製食器製造卸・販売の籐芸（本社桑名市、社長＝平田淳）はこのほど、はちみつ専用スプーン「ハニースクープ（写真左）」を開発しました。2016年11月からのテスト販売を終えて、その手応えを踏まえ2月1日から本格販売に入ります。

ハニースクープは、マヌカハニーなど高級はちみつを容易にすくうために開発しました。一般的なスプーンの形状ですと糸を引いたようになるところを、スプーンの底面を平らにすることで表面張力によりたれにくくしました。更に底面ですりきることができるため、はちみつがたれ落ちることなくすくうことができます（写真下）。

金属製スプーンを使用すると、はちみつの有効成分が金属との反応により変質して健康効果や美容効果が維持できなくなると言われています。また木製のハニーディッパーは伝統的なすくいやすい器具ですが、棒状の木製スティックに溝が切ってあるという形状（イラスト右）のため、洗いにくく傷みやすいという欠点があります。私どものハニースクープは洗浄・乾燥も容易です。

価格は一本 450 円、雑貨店やはちみつ専門店などでの販売を想定しており、初年度販売目標は 5 千本です。



当社はインドネシアに自社工場を持っており、企画から製造、品質管理、販売までを一貫体制で行うことが可能な木製食器専門メーカーとしては国内唯一の企業です。海外生産ながら低価格な量産品とは一線を画すジャパンクオリティの製品を量産品に近い価格で提供し、ご支持を頂いております。

